

財務諸表に対する注記

財務諸表に対する注記については以下の表示による。

1. 継続事業の前提に関する注記

該当無し

2. 重要な会計方針

(1) 棚卸資産の評価基準及び評価方法

棚卸資産の評価基準は取得原価基準であり、評価方法は最終仕入原価法で行っている。

(2) 固定資産の減価償却について

有形固定資産及び無形固定資産は、定額法により減価償却を実施している。

(3) 引当金の計上基準

退職給付引当金

期末退職給与の自己都合要支給額に相当する金額を計上している。

(4) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税込方式によっている。

3. 特定資産の増減額及びその残高

特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
特定資産				
退職給付引当資産	14,188,292	1,769,000	0	15,957,292
減価償却引当資産	43,459,819	1,894,888	0	45,354,707
国際ベン活動基金資産	28,071,585	0	6,300,000	21,771,585
ベン憲章啓発活動基金資産	34,555,330	0	3,400,000	31,155,330
文芸振興基金資産	0	20,246,000	0	20,246,000
合 計	120,275,026	23,909,888	9,700,000	134,484,914

4. 特定資産の財源等の内訳

特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	当期末残高	(うち指定正味 財産からの充当 額)	(うち一般正味 財産からの充当 額)	(うち負債に対 応する額)
特定資産				
退職給付引当資産	15,957,292	(—)	(0)	(15,957,292)
減価償却引当資産	45,354,707	(—)	(45,354,707)	(—)
国際ベン活動基金資産	21,771,585	(—)	(21,771,585)	(—)
ベン憲章啓発活動基金資産	31,155,330	(—)	(31,155,330)	(—)
文芸振興基金資産	20,246,000	(—)	(20,246,000)	(—)
合 計	134,484,914	0	118,527,622	15,957,292

5. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
建物	85,065,369	18,374,117	66,691,252
建物附属設備	26,787,793	17,705,011	9,082,782
構築物	1,752,838	899,202	853,636
什器備品	9,906,229	8,376,377	1,529,852
合 計	123,512,229	45,354,707	78,157,522

6. 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高

補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高は、次のとおりである。

(単位：円)

補助金等の 名称	交付者	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高	貸借対照表上の 記載区分
助成金						
民間助成金	独立行政法人 国立青少年教育振興機構	0	141,401	141,401	0	流動資産
負担金						
地元負担金	第30回「平和の日」青森の集い 実行委員会	0	2,760,000	2,760,000	0	流動資産
合 計		0	2,901,401	2,901,401	0	

附属明細書

1. 特定資産の明細

財務諸表の注記に記載をしているため、附属明細書への記載を省略する。

2. 引当金の明細

(単位：円)

科 目	期首残高	当期増加額	当期減少額		期末残高
			目的使用	その他	
退職給付引当金	14,188,292	1,769,000	0	0	15,957,292